

# 会社案内

Corporate Profile 2025



[www.shizuokagas.co.jp](http://www.shizuokagas.co.jp)



湧く想い、沸かせる未来。

**SHIZGAS**

静岡ガスグループ

## 持続可能な くらしやすい地域の実現を目指して

静岡ガスは、1910年の創立以来100年以上にわたり、都市ガス事業を機軸とし、お客さまのライフスタイルや社会のニーズにお応えしながら、お客さまの豊かなくらしや地域社会の発展に寄与してまいりました。

近年、エネルギー業界においては、2050年までのカーボンニュートラル実現に向けた脱炭素の動きが進展し、業種や地域の垣根を越えた競争が一層激しさを増す一方、エネルギーの安定供給の重要性が益々高まるなど、静岡ガスグループを取り巻く環境は大きく変化しています。

こうした状況の中、静岡ガスグループは、地域の皆さまとともに様々な課題を解決することで、持続可能なくらしやすい地域をつくる「地域共創」の実現を目指す「2030年ビジョン」を、また、カーボンニュートラルの実現に向けては「2050年カーボンニュートラルビジョン」を策定し、2つのビジョンに沿って取り組みを進めております。

ガスを中心とした基盤事業の継続的成長を図りつつ、電力事業を始め、くらしサービスやエンジニアリングサービス、太陽光発電・バイオマス発電などを中心とした再生可能エネルギー、東南アジア・インドにおける海外事業など、新たな成長事業の確立に取り組むとともに、これら各事業の成長を支えるため、人材育成やDXにも注力していきます。

また、地域とともに生きる企業として、地域貢献活動にもグループ全社員が自ら参加するなど積極的に取り組んでまいります。

静岡ガスグループは、引き続き事業や地域貢献活動を通じて課題解決に取り組み、お客さまとともに持続可能な社会の実現と地域社会の発展に貢献してまいります。



代表取締役 社長執行役員  
**松本 尚武**  
MATSUMOTO YOSHITAKE

### 2050年カーボンニュートラルビジョン

豊かな自然に恵まれ、食品や製紙など多様な産業が集積する静岡県の特性を活かしつつ、お客さま・地域とともに2050年カーボンニュートラルにチャレンジします。



静岡ガス 2050年カーボンニュートラル



### 2030年ビジョン

地域のお客さまや企業と深く連携する「地域共創」を通して、地域が抱えるさまざまな課題の解決に寄与し、持続可能な地域づくりに貢献していきます。



静岡ガス 2030年ビジョン



## グループ企業理念

# エネルギーを中心とした グループ総合力で、 豊かで持続可能な未来を 追い求めます

創業以来、変わらない「私たちが社会に存在する意義」。それは、地域社会に貢献すること。

大きく進化する社会からの期待や要望に対して、私たちが進化し続けながら、エネルギーを中心としたグループ総合力で応えていきます。

多様性を活かしながら、知恵を絞り、技術を磨き、同じ志をもつ仲間と力を合わせることで、「豊かで持続可能な未来」を追い求めていきます。



### 静岡ガスグループのサステナビリティへの取り組み

私たち静岡ガスグループは、1910年の創業以来、さまざまな事業活動によって、地球環境の保全や地域社会の発展に貢献してきました。私たちはこれからも、企業理念を实践し、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、持続的な企業価値の向上を目指します。

取り組み		
E	地球環境への貢献	■ カーボンニュートラル実現に向けた取り組み
S	地域・社会への貢献	■ 安定的で安心安全なエネルギー供給 ■ 地域の価値向上、創出 ■ 公正・適正な取引 ■ 多様性の発揮に向けた取り組み ■ 従業員の心身の健康
G	健全な企業経営	■ ガバナンス強化・コンプライアンス推進

くわしくはWEBをご覧ください

静岡ガスグループ サステナビリティ



# ブランド戦略



## スローガンに込めた想い

静岡ガスグループブランドのキーワードは「わくわく」。この「わくわく」には、心が躍るような期待感を意味するだけでなく、「湧く」と「沸く」という2つの表現を通じて、創生・情熱・拡大などの多様な意味を込めています。

1910年に始まった私たちの挑戦は、ガス事業を機軸とし、45万件以上のお客さまにエネルギーを供給するまでに至りました。

「時代はカーボンニュートラルへ」  
業種や地域の垣根を超えた競争は一層激しさを増し、当社グループを取り巻く環境、そして人々の想いも大きく変化しています。

- 生活課題を解決し、暮らしの質をもっと高めるサービスを。
- 環境課題を解決し、カーボンニュートラルな社会を。
- 地域課題を解決し、豊かで持続可能な未来を。

創業以来、グループ社員の心の中に受け継がれてきた熱量と安全・安心マインドを深化しつつ、こうした課題や人々の中に湧き出る様々な想いをカタチにし応えていくことで、「あたたかい未来」を築いていきます。

しかし、それは静岡ガスグループ単独では成しえません。  
静岡ガスグループと既に結びつきのあるお客さまや取引先のみならず、企業・行政・大学などを含めたすべてのステークホルダーの力が必要です。  
ステークホルダーと誠実に向き合い共感でつながる。ともに課題を解決するだけでなく、人々の期待がふくらむ新たな価値を生み出すことをやめない。  
そんな姿勢がすべてのステークホルダーとの間で信頼を育み、人々の心を沸かし続けるのです。

静岡ガスグループは、すべてのステークホルダーとともに「わくわく」を創る会社として挑戦し続け、豊かで持続可能な「あたたかい未来」を築きたいという人々の想いに応えます。



# 数字で知る



静岡ガスグループの特長をさまざまな数字でご紹介します

## At a Glance

「2030年ビジョン」で掲げる「地域共創の実現」に向けて、ガス事業の継続的成長とともに、電力・再生可能エネルギー、暮らし・エンジニアリングサービス、海外などの新たな事業領域の開拓・深耕によるさらなる成長と、豊かで持続可能な地域の実現に向けてチャレンジしています。

創立	1910年	再エネ 開発容量	3.4万Kw*
都市ガス 販売量	1,582百万m <sup>3</sup> *	海外事業 展開国数	6か国 ●アメリカ ●インド ●インドネシア ●シンガポール ●タイ ●ベトナム
都市ガス 小売件数	32.6万件*	連結 従業員数	1,466名*
LPG 小売件数	8.2万件*	売上高	2,022億円*
電力 小売件数	9.7万件*	経常利益	130億円*

※2024年12月末時点

## 実はここもすごい!

地域課題の発掘から解決までに  
取り組むグループ総合力 ● グループ会社 **29社**

地域インフラを支える企業と  
しての自治体との関係構築 ● 協定を結んだ  
自治体数 **21自治体**

前例のないことに果敢に取り組む  
チャレンジング・スピリット ● LNG輸送上世界初 LNGの二港揚げ  
日本初「Tグリッドシステム」の開発・構築

頑張りや成果をたたえる文化 ● 社長・本部長による  
表彰制度

※マンション内電力融通システム

2025年6月末時点

# エネルギーをつくる・とどける

ガスや電気を、いつでも安心してお使いいただけるよう、安全を第一につくり、とどけています。



## 原料調達

1996年に都市ガスの原料としてLNGを導入して以降、安定供給と経済性の両立を実現するために、多様な調達先からのLNG調達や長期契約の価格見直しなどを通じて、最適な原料調達のポートフォリオを追求してきました。また、日々変動するLNG需給やマーケットの状況に対応するため、当社グループ会社SHIZUOKA GAS TRADING PTE. LTD. (シンガポール)の活動や、清水エル・エヌ・ジー袖師基地のLNG再出荷設備などの活用により、柔軟かつ機動的に需給バランスを最適化しています。



### 2024年の調達国と調達数量(単位:MT)

マレーシア	オーストラリア	パプアニューギニア	オマーン	合計調達量
649,530	260,786	210,473	60,255	1,181,044

## 都市ガスを静岡県全域へ

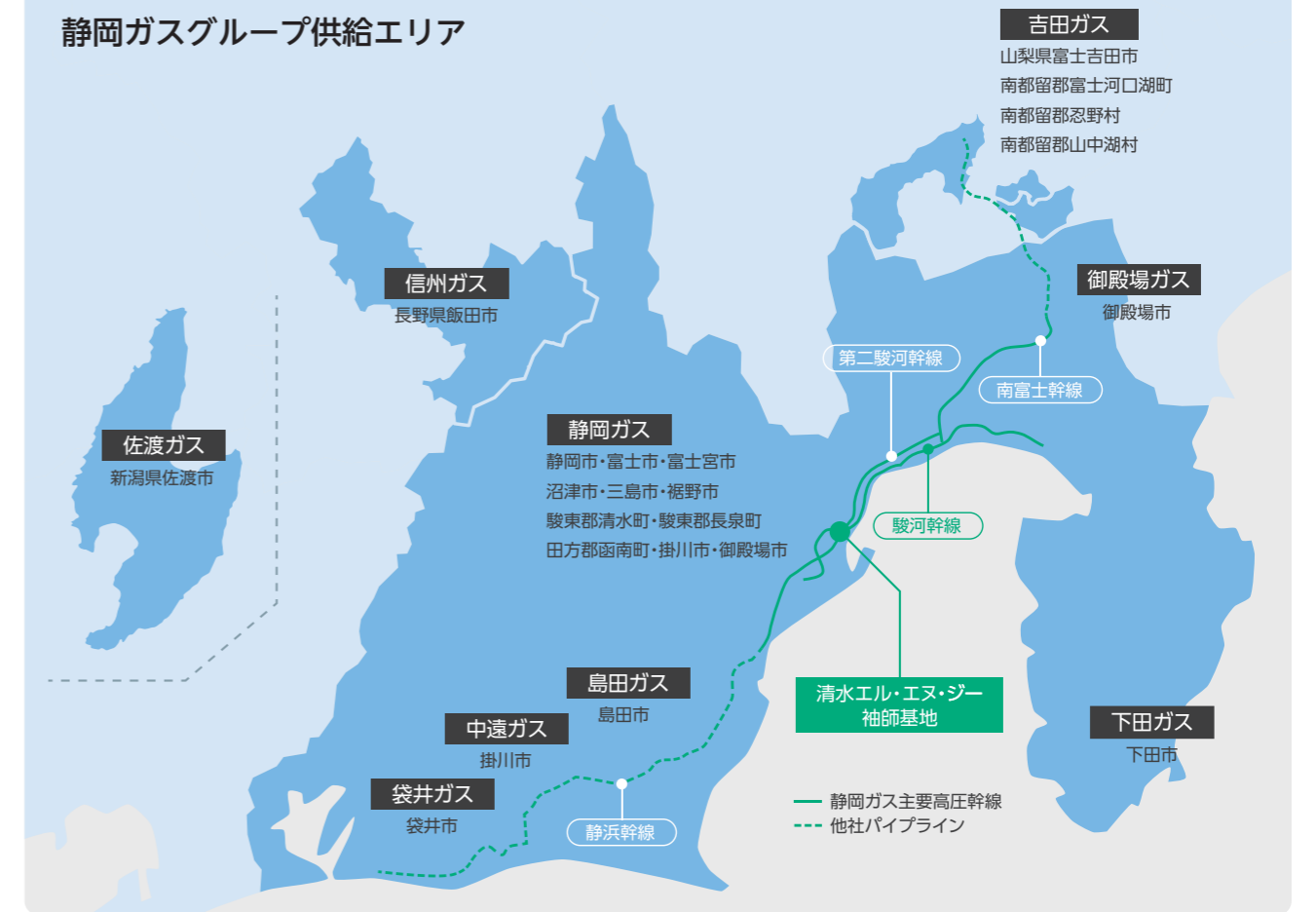
製造した都市ガスは、地中に敷設した導管を通じて、静岡県全域の都市部を中心にお届けしています。静岡ガスグループが敷設し、維持・管理しているガス導管距離数は約5,400km\*、需要の開拓にあわせて延伸し、お届けするエリアを拡大しています。

※2024年12月末時点



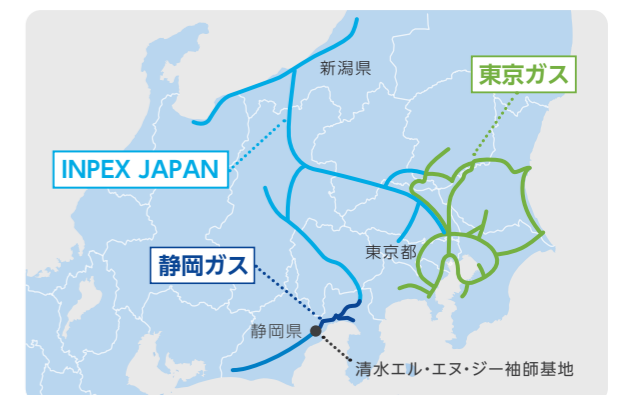
駿河幹線

## 静岡ガスグループ供給エリア



## 広域エネルギー網の構築

静岡県西部や関東甲信越までつながる他社パイプラインと接続し、広域的なガス供給網を形成しています。このパイプラインを通じて近隣都市ガス会社にもガスをお届けしています。また、東京ガス株式会社、株式会社 INPEX JAPAN と緊急時にガスを相互融通する協定を結んでおり、安定的にエネルギーを確保する体制も整えています。



# 安全・安心を第一に

## エネルギーの安定供給

近年の災害激甚化に対して、ガス製造設備およびガス導管設備のレジリエンス対策の推進、有事に対処するスキルの向上を図り、エネルギーの安定供給、保安の確保に努めています。

特に、地震発生リスクが高いとされる静岡県を中心に事業を行う中で、ガス製造設備は想定される最大クラスを対象とした耐震化工事を完了しており、ガス導管設備は極めて高い耐震化率を実現しています。

### 製造基地

安全操業・安定供給を継続するため、最新の地震想定に基づき、地震発生からガス製造再開までの期間短縮を目的とした強靱化対策工事を実施



高レベル地震動を考慮した耐震設計

最大津波高さ海拔約5m(想定)に対し地盤レベルを上げて安全性を確保

液状化対策のための地盤改良  
サンドコンパクションパイル(砂杭工法)  
(6,300本余)



### 安全・安心への取り組み

自然災害の激甚化や想定される南海トラフ地震への対応、安定供給の高度化のためレジリエンス対策の推進

### ガス導管・設備

一層の安全・安心を推進するため、道管網の耐震化・強靱化を図り、スキル保有者を養成・確保することでレジリエンスを高める



ガス導管距離数：約4,600km(単体)  
ガス導管の耐震化率  
99%(全国平均：92%)  
マイコンメーター普及率  
99%(単体)  
年間ガス設備点検件数  
10万件(単体)  
ガス漏洩スキル保有者約  
150名(単体)  
受付出動態勢  
24時間365日

## 有事の時は

### 24時間365日対応

ガスの製造基地や都市ガスを供給する各拠点では、専門技術を持つ社員が24時間365日体制で待機しており、万一のガス漏れ発生時には、昼夜を問わず緊急車両で駆けつけ迅速に対応します。



清水エル・エヌ・ジー袖師基地中央制御室



熊本地震における復旧応援

### 全国からの応援体制

大規模災害時には、被災地に全国約200社の都市ガス事業者から応援隊が派遣される体制が構築されています。2011年の東日本大震災では約4,100人、2016年の熊本地震では約2,700人が駆けつけ、連携して復旧作業に取り組みました。

# 事業別戦略



## 都市ガス・LPガス事業

「安全・安心」を第一とした保安の確保、原料調達先・需給調整手段の多様化による安定供給に努めるとともに、天然ガスの普及拡大、顧客基盤の拡大を進めています。また、エネルギーの高度利用、省エネの推進などを通じて、お客さまとともに低炭素化やカーボンニュートラル化を推進しています。



### カーボンニュートラル化の推進



#### 燃料転換

- ▶ グループ供給エリアでの営業強化

#### エネファームの販売

- ▶ 新築時やリフォーム時における提案の実施



#### 燃料転換

- ▶ 石炭や重油などから天然ガスへの燃料転換による低炭素化の推進

#### 省エネ・エネルギーの高度利用の推進

- ▶ 高効率空調やコージェネレーション提案の実施

#### お客さまのカーボンニュートラル支援

- ▶ カーボン・オフセット都市ガス、GHG 算定ツールの提供、水素関連実証の検討など

### TOPICS

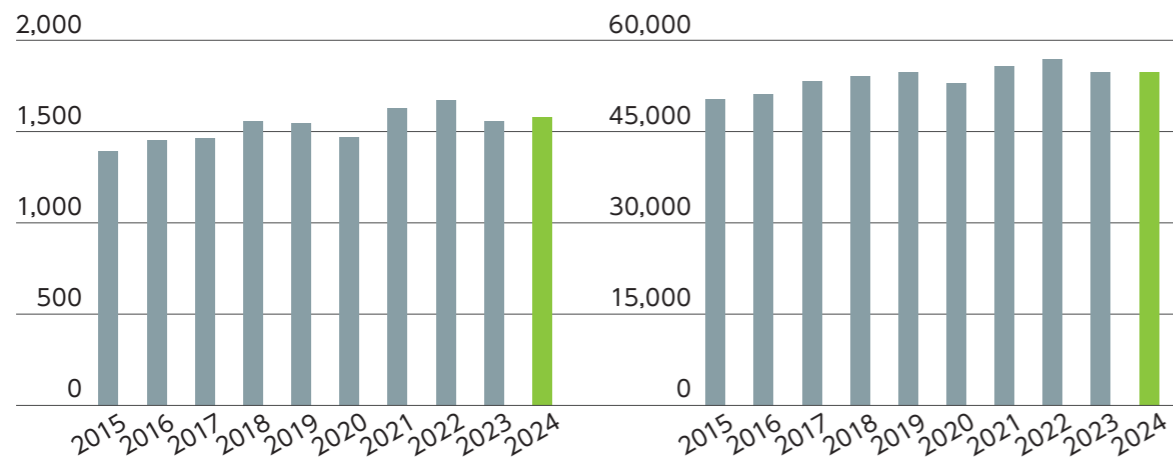
島田市役所へのカーボン・オフセット  
都市ガスの供給開始  
(2025年)



富士宮市公共施設へのカーボン・オフセット  
都市ガスの供給拡充  
(2025年)



都市ガス販売量(百万m<sup>3</sup>)



#### 都市ガス・LPガス利用

2024年実績

都市ガス使用中戸数(連結)	326千戸
都市ガス販売量(連結)	1,582百万m <sup>3</sup>
LPガス使用中戸数(連結)	82千戸
LPガス販売量(連結)	55千t





## 電力・再エネ事業

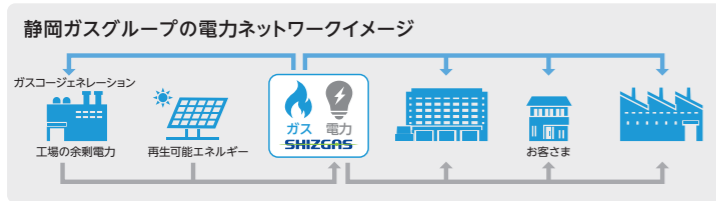
当社グループでは、「電力の地産地消」をコンセプトに、お客さまへ安定した電力を供給する電力小売事業を展開しています。再エネを中心とした国内電源の開発を推進し、地域の資源を活用した電力の地産地消と、カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでいます。

### 電力をつくる

#### 電力の地産地消を実現

2016年4月から電力販売を開始し、静岡県を中心に10万件以上\*のお客さまに利用いただいています。電源は、地域の工場が自社で発電した際の余剰電力や再エネをベースに、静岡ガス&パワー富士発電所で需要に合わせて調整し、お客さまにお届けしています。電力の地産地消を推進し、低炭素社会の実現にも貢献していきます。

※2025年4月末時点

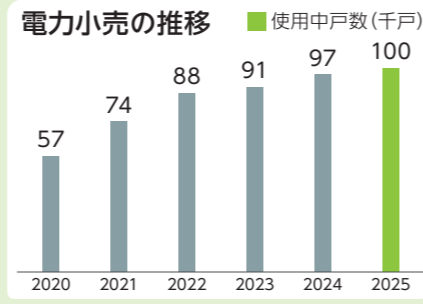


静岡ガス&パワー富士発電所

### 電力をとどける

#### 電力小売

2016年4月の電力小売全面自由化を受けて「SHIZGASでんき」の販売を開始し、順調に契約数を伸ばしてきました。①地域のコージェネレーションの余剰電力などを活用した地産地消の推進、②省エネ診断やデマンドレスポンスサービスなどによる効率的な利用の推進、③CO<sub>2</sub>フリー電力の販売といった取り組みを実施しています。



※2025年は4月末時点の数値

## TOPICS

### 電力の地産地消と地域経済の循環促進の取り組み

静岡ガスグループは、一般家庭の太陽光パネルで発電された電気のうち、使いきれずに余った「余剰電力」をグループ会社の静岡ガス&パワーが買い取り、届け先をお客さま自身が選び、売電することができるサービス「あなたのでんきで地域いきいき」を提供しています。第一号の事例として島田市で始まった取り組みでは、売電された余剰電力は、実質再エネ電気として島田市内の公共施設に供給されます。また、余剰電力を提供いただいたお客さまに対しては、島田市内のドラッグストアなどで使えるデジタル通貨「しまだPay」が支払われます。余剰電力の活用先を自ら選択できるこの仕組みにより、電力の地産地消を実現するとともに、地域愛の醸成や地域内での消費活動を促進しています。



## 再生可能エネルギー電源の開発

2024年末時点で太陽光発電およびバイオマス発電を合わせた稼働容量は3.4万kWとなりました。

### 太陽光発電事業

住宅・店舗・学校などに対し、第三者所有モデル\*などによる太陽光発電設備の設置を進めています。静岡県島田市・富士市・富士宮市・下田市と温室効果ガスの排出削減などを目的とした協定を結び、公共施設にも導入を提案しています。また、太陽光発電パネルの下で農作物を栽培する営農型太陽光発電事業も手掛けており、静岡県内の耕作が長らくなされていなかった土地を活用し、ソバ、レモン、ブルーベリーなどを栽培しています。



島田市南部学校給食センター



袋井市岡崎営農型太陽光発電所 (2023年5月開所)

\*エネルギー事業者が施工費を含めた費用を負担し、さらに電力需要家の敷地や屋根などを借り受けて太陽光設備を設置することで、発電した電力を需要家に供給する事業モデル。

### バイオマス発電事業

2021年、静岡ガスグループにとって、バイオマス発電事業に取り組む初の事例となる島海南バイオマスパワー株式会社への出資を行い、2024年に商用運転を開始しました。その後も袋井市において国産材100%利用のバイオマス発電所の運転を開始するなど取り組みを拡大しています。



遠州フォレストエナジー発電所(静岡県) (2024年11月運転開始)

### バイオガス発電事業

2025年、日本有数の酪農地帯である静岡県富士宮市・朝霧地区にて、バイオガス発電事業に出資参画しました。この地域で排出される牛ふんや食品残さなどを原料に、メタン発酵処理を行い、バイオガスを生成・回収して、熱供給および発電に利用します。生み出された熱はメタン発酵設備などの運転に再利用し、発電した電気はFIT制度により売電します。商用運転開始は2026年を予定しています。

## TOPICS

### 系統蓄電池事業

カーボンニュートラル社会の実現に向けて、太陽光発電や風力発電などの再エネ設備の導入が加速する中、再エネによる発電は、発電量が天候に大きく左右されることから、電力需給バランスの調整力として系統用蓄電池の重要性が高まっています。当社グループでは自社の調整力を増強し、電力の安定供給および再エネの更なる普及拡大に貢献することを目的に、系統用蓄電池事業に参入することを決定しました。令和6年度「再生可能エネルギー導入拡大・系統用蓄電池等電力貯蔵システム導入支援事業費補助金」に採択され、当社静岡支社(静岡市駿河区池田)構内において、系統用蓄電池の設置に向けた工事を2025年中に着工し、2027年度の運用開始を目指しています。



#### 設置予定の系統用蓄電池の概要

設置場所	静岡県静岡市駿河区池田 28 (静岡ガス静岡支社構内)
蓄電池種別	リチウムイオン電池
出力	13,000kW
容量	46,900kWh



## くらし・エンジニアリングサービス

くらし・エンジニアリングサービスでは、定期訪問を通じてお客さまのお困りごとを伺い、お客さまのニーズに合ったサービスやソリューションを提供します。地域密着のリアル接点と、ITを活用したデジタル接点と、エネルギーを中心とした当社グループのノウハウを活かし、事業領域の拡大を推進していきます。

### くらしサービス

くらしサービスでは、利便性向上と快適な生活環境の提供を目指し、サービスの充実を図ってきました。エネルギーを基盤としたサービスのほか、都市ガスをお使いではないお客さま向けにもリフォームなどの住宅設備関連のサービスを提供し、これからもお客さまにお選びいただけるよう、満足度向上や継続的なサービス改善と新たな価値創出を進めていきます。



無料のおうち診断で、住まいの現状を把握可能



長期保証付き塗装サービス「eペイント」



静岡県商品をおトクに買って、フードロス削減にも貢献

## TOPICS

### くらしサービス 住まいのニーズに応えるため、土地、新築、中古再販に強い3社をグループ会社化

当社グループは、お客さまの住まいに関する幅広いニーズにお応えするため、3社のグループ会社化を実施しました。賃貸から土地、新築、リフォーム、空き家・中古住宅再販まで、お客さまの住まいのライフサイクルに寄り添い、より良いサービスを提供していきます。

2022年  
KOUSSEI HOUSING 新築、リフォーム、不動産  
株式会社甲静ハウジング

「建てる前より、建てた後。」をモットーに、お客さまに密着した家づくりのパートナー

2024年  
あなただけの空き家を資産にかえる  
空き家買取専科  
株式会社Sweets Investment

空き家を買取り、リノベーションし、次世代へつなぐ不動産買取専門店

2025年  
GOOD Living  
グッドリビング株式会社

静岡県西部地区を中心に注文住宅および建売住宅の設計・施工・販売を展開する建築会社



### エンジニアリングサービス

ガス製造プラント、ガス導管、LPガス供給設備などのガス関連インフラをエンジニアリング力で支え、エネルギーの安定供給に貢献しています。また、エネルギーの消費においても、コージェネレーションや高効率空調機などの導入、省エネ診断などによる効率化を織り込んだ付加価値の高いエネルギーサービスを提案し、エネルギーの高度利用の推進に取り組んでいます。



ガスエンジン設置工事①



ガスエンジン設置工事②



ガスエンジン試運転

## TOPICS

### 太陽光発電設備メンテナンスの新会社設立(2022年)

静岡ガス・エンジニアリング株式会社と、太陽光発電の開発などを手がける株式会社イクトは、太陽光発電設備のメンテナンスを行う合併会社「SGIメンテナンス株式会社」を設立しました。静岡ガスグループとイクトはこれまで、太陽光発電の開発分野で協業してきましたが、メンテナンス分野まで協業の幅を広げます。





## 海外事業

エネルギー需要の顕著な伸びが見込まれる東南アジア・南アジアを中心に天然ガス関連事業や再エネ事業などを展開し、経済成長と低炭素社会の実現に貢献していきます。当社グループは、国内基盤事業に加えて、海外事業を持続的な成長の柱として確立することで、より強靱で持続可能なエネルギー供給体制をグローバルに構築していきます。

### 海外事業を新たな成長事業として

当社グループは、中長期的な成長を実現するため、基盤事業である国内事業に加え、海外においてもエネルギー事業を中心に事業規模の拡大を進めています。特に将来的に経済成長や人口増加に伴うエネルギー需要の急拡大が見込まれるアジア諸国を中心に、当社グループが国内ガス事業で培った技術・ノウハウを活用しながら天然ガスシフト・エネルギーの高度利用を推進し、事業を拡大させています。また、世界的にエネルギーの更なる低炭素化が求められる中、海外の各地域の特性に応じた再エネ事業の開発を進め、持続可能な地域社会の実現に貢献するとともに、更なる事業成長を目指しています。

### これまでの成果

-  **インドネシア** 2017年～  
 南スマトラ州を中心に産業用ガスの拡販に取り組む現地企業PT Mitra Energi Persada (MEP社)との業務提携および出資を行い、インドネシアでの事業をスタート
-  **タイ** 2021年～  
 現地企業VNET Power社とVNET SG Power社 (VSP社)を共同で設立し、大学向け太陽光発電事業へ参画  
 現地企業Scan Inter社とThai-Japan Gas Network Company Limited (TJN社)を設立し産業用向け天然ガス配給事業を開始
-  **インド** 2021年～  
 現地企業IRM Energy Limited (IRM社)へ出資し、産業用を中心とした天然ガス配給事業にて業務提携  
 インドでバイオガスの生成・販売を行うFarm Gas Private Limited社に出資し、バイオガス事業へ参画  
 現地法人SHIZUOKA GAS INDIA PRIVATE LIMITED設立
-  **ベトナム** 2024年～  
 太陽光発電所の管理・運営をする現地企業My son-Hoan Loc Viet Solar Energy JSC社 (MSHLV社)に出資し、50MW級のメガソーラー事業へ参画
-  **米国** 2025年～  
 米国テキサス州イーグルフォード層他のシェールガス権益を取得し、北米での天然ガス上流事業へ参画  
 現地法人SHIZUOKA GAS AMERICA Co. 設立



インドネシア  
天然ガス配給事業  
MEP社との業務提携 (2017年～)



タイ  
太陽光発電事業  
VSP社設立 (2021年～)



インド  
天然ガス配給事業  
IRM社との業務提携 (2021年～)



ベトナム  
太陽光発電事業  
MSHLV社へ出資 (2024年～)

## TOPICS

### ベトナムにおける太陽光発電事業への参画 2024年11月

ベトナムHoan Loc Viet Joint Stock Company (HLV社)の関連会社My son-Hoan Loc Viet Solar Energy JSCへの出資を通じて、ニントゥアン省において電力容量50MW級のメガソーラー事業 (Myson発電所)に参画しました。当社はHLV社との連携を通して、ベトナムにおける電力不足解消と再エネ開発を推進するとともに、持続的な経済成長に貢献していきます。



Myson発電所外観

### インド現地法人設立 2024年12月

インドにおける経済成長と人口増加に伴うエネルギー需要の増大や低炭素化への対応を加速させるため、現地グループ会社となるSHIZUOKA GAS INDIA PRIVATE LIMITEDを設立しました。より機動的でタイムリーなエネルギー事業開拓や現地出資先企業との連携強化により、天然ガスや再エネの更なる普及を実現していきます。



SHIZUOKA GAS INDIAメンバー

### 米国シェールガス開発事業への参画 2025年5月

当社グループ会社である米国現地法人SHIZUOKA GAS AMERICA CO.を通して、米国テキサス州南部ウェブ郡・ラサル郡のイーグルフォード層他におけるシェールガス開発事業の権益を取得しました。当社グループにとって、北米での事業参加と天然ガス上流分野<sup>※1</sup>への進出は、いずれも初の事例となります。

※1 石油・ガスの探鉱・開発・生産を指す  
 ※2 石油・ガスの探掘や生産に技術者や作業員を雇用の上、直接関与する企業のこと



ルイスエナジーグループ(オペレーター<sup>※2</sup>)によるシェールガス田掘削の様子



## 新たなチャレンジ(新規事業)

自社アセットを活用した地域課題解決型や先端技術を用いた未来志向型の新規事業開発を行い、持続可能な地域社会の実現に貢献していきます。

### これまでの成果

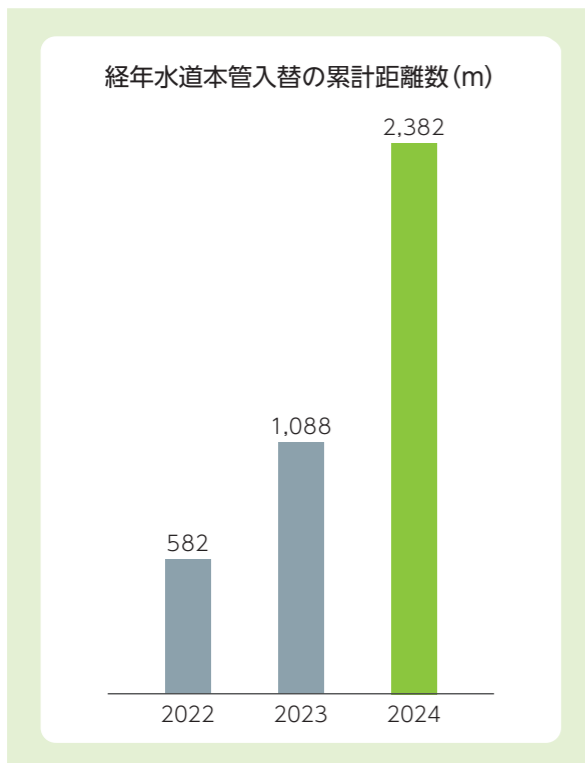
#### 静岡市における水道本管事業への参画

1950年～1970年代の高度経済成長期以降、急速に整備された水道管が更新時期を迎える一方で、高齢化や人手不足により施工能力の低下が顕在化しており、水道業界の工事体制と行政が計画する工事発注量との乖離は年々拡大することが予想されます。

上記の地域課題に対して、2021年5月から静岡市の経年水道本管入替の入札に参画、2024年12月末までに8件の工事を実施済みです。

今後もガス事業で培った当社グループの埋設管施工能力を活用しつつ、水道事業者と相互に工事技術の伝承を行うことで、埋設管施工技術の向上を図っていきます。

本事業を通して地域のライフラインの強靱化に貢献し、地域のステークホルダーとともに災害に強い街づくりを実現していきます。



上：社内安全パトロール 下：水道本管の入替



### TOPICS

#### 陸上養殖事業へ参入

タンパク質危機の解決に資する、次世代の食に関わる事業の展開を踏まえ、2024年9月から陸上養殖のトライアルを実施しており、2025年7月に陸上養殖事業へ本格参入することを決定しました。静岡市清水区において閉鎖循環式の陸上養殖設備工事を着工し、10月に稚魚入れを行う予定です。

陸上養殖は水温管理の観点から、省エネルギー技術の導入が事業成功のための重要な要素の一つであり、当社のエネルギー事業者としてのノウハウを活用することで、安価で安定的な養殖魚の生産、供給体制の構築を目指していきます。

トライアルにおいては、静岡県内初の事例となる小型・分散型閉鎖循環式の陸上養殖システム<sup>\*</sup>を導入しました。クエタマと海ブドウを養殖しており、2025年の秋ごろに提供予定です。

地域におけるニーズやオペレーション上の課題を確認するとともに、事業化後は地域のステークホルダーと将来のタンパク質危機の解決に資する食のバリューチェーンの構築を目指します。



トライアルにおけるクエタマの稚魚放流



クエタマの稚魚

**陸上養殖とは** 本システムは水を濾過し、殺菌して循環させ再利用する閉鎖循環式であるため、寄生虫や病原菌発生リスクが小さく、水資源の利用と環境負荷を抑えながら、安全・安定的に魚介類の生産を行うことが可能です。海の生け簀などで水産物を育てる海面養殖と比べ、水温・酸素濃度・pH値などの飼育環境をコントロールしやすい特徴があります。

<sup>\*</sup>株式会社 ARK が提供する陸上養殖システム。複雑な施工・工事が不要で、10m<sup>2</sup>程度のスペースに設置可能

# 地域社会への貢献

## 私たちが地域貢献活動をする理由

地域とともに生きる企業として、事業の展開だけでなく、社会の課題解決や地域を盛り上げる活動を続けています。地域の声に耳をかたむけ、「地域づくり」「環境・安全安心」「文化・スポーツ」の3分野を柱として、地域の皆さまとともに汗をかく活動に取り組み、活動を通じて次世代の人材育成を推進しています。グループ社員は、自ら地域活動に参加することで、社会課題への感度と地域貢献への意識を高めています。

地域貢献活動の拡充・推進 社員参加型地域貢献活動の推進		地域の次世代人材の 継続的育成	
KPI	社員の ボランティア活動件数	活動時間(延べ時間)	次世代教育(エネルギー環境教育、自然観察教室、防災講座、職業体験など)の実施
実績	<b>2,774件</b>	<b>10,911時間</b>	実施回数 <b>123回</b> 参加人数 <b>4,556名</b>

## 2024年の取り組み

地域社会の  
より良い未来をつくる  
「地域づくり」



### ボランティア活動への参加

地域のお祭りやイベントの運営スタッフ、会場設営の手伝いなど、さまざまなボランティア活動に取り組んでいます。



### 職業体験・見学、 キャリア教育の開催

地元の小中学生を対象に、ガス管の修繕などを体験する職業体験やキャリア教育のほか、外国人留学生の職場見学など積極的に受け入れています。



### 福製品の普及活動

福祉事業所で作られた福製品の社内販売会を開催しています。2024年は4事業所に出店いただき、多くの社員が集まりました。

地域の環境保全や  
安全・安心を推進する  
「環境・安全安心」



### 「シズガスの森」での 植樹、保全活動

富士山の麓にある約15haの「シズガスの森」でグループ社員による植樹や保全活動、地域の方向けの森林教室を行っています。



### 地域の環境保全活動

就業前の時間や休日を利用して、地域のごみ拾いやカーブミラー清掃の実施、公園の花壇整備や海岸清掃など地域の活動に参加しています。



### 特殊サギ被害防止に向けた活動

静岡県警察と連携して、お客さま宅訪問時に注意喚起のチラシ配布や声かけなどを行っています。2024年には静岡県警察本部から活動に対する感謝状をいただきました。

豊かで健全な  
心と体を育む  
「文化・スポーツ」



### 静岡ガスPresents グランシップ&静響ニューイヤー コンサートの開催

地元プロオーケストラ富士山静岡交響楽団の活動を応援し、文化芸術の振興に貢献するため、2003年から毎年ニューイヤーコンサートを開催しています。



### 野球教室の開催

静岡県や静岡市の運動部活動や、ジュニア選手の競技力向上の支援の一環として、野球教室を開催しています。2024年は2回開催し、約90名の小中学生に参加いただきました。



### 市民卓球大会の開催

地元プロ卓球チーム「静岡ジェード」と、どなたでも参加できる卓球大会を毎年開催しています。2024年は、静岡県内外から集まった7～79歳の約250名に参加いただきました。

# 社員の多様性拡大

## 女性活躍推進

**目標** 女性管理職比率を2026年3月末までに12%以上とする

女性管理職育成を目的とした研修の実施に加え、2024年からは役員がメンターとなり女性管理職およびその候補者との定期的な1on1を実施し、キャリア開発支援を行っています。

**目標** 男性育休取得率を2026年3月末までに50%以上とする

配偶者の妊娠がわかった後、上長部下間で面談を実施し、仕事と育児の両立のために配慮してほしいことを聴取し、育児休業の取得に向けた計画の策定を行っています。

	2022年	2023年	2024年	2026年
KPI 女性管理職比率	6.9%	9.8%	11.1%	12%
男性育休取得率	32%	71.4%	85.0%	50%

達成

達成

## 制度環境(一例)

### 具体的な取り組み

- 健康診断の再検査費用補助
- 30歳以上の女性を対象とした子宮がん検診および乳がん検診の実施
- 40歳以上の男性を対象とした腫瘍マーカーPSA検査の実施
- 食や運動をテーマとした社内レクリエーションの実施
- メンタルヘルスマネジメント検定 I 種・II 種取得報奨金の支給
- 全社員向けメンタルヘルス研修の実施
- 希望者に対する禁煙プログラムの実施
- インフルエンザワクチンの集団接種の実施(無償)
- 女性特有の健康課題やライフステージに関する課題解決に向けたコミュニティ環境導入
- 全社員向け仕事と介護の両立支援セミナーの実施

優良な健康経営を実践している企業として経済産業省が選定する「健康経営優良法人2025」に当社グループでは、19社が認定されています。



健康づくりイベントの様子 左：ウォーキングイベント 右：フットサルイベント

## 育児や介護との両立支援

社員が安心して育児や介護と仕事を両立できるように、制度設計だけでなく社内風土や職場環境づくりも含めて推進することで、両立の支援を行っています。

仕事と子育ての両立支援に積極的な企業として、厚生労働大臣より「プラチナくるみん」に認定されています。



## 育児関連

- 本人または配偶者の妊娠報告後に、上長主導で両立に向けた面談を必ず実施
- 事業所内保育施設「森のほいくえん」
- 中学校就学前まで利用できる両立制度(育児短時間勤務・時間外勤務免除など)
- 社内・社外に相談窓口を設置
- 子育て社員座談会の実施
- 子育てに関するセミナーの実施
- フレックス・在宅勤務等の柔軟な働き方の推進
- 育児のために利用できる休暇の充実(子の看護等サポート休暇)



子育て社員座談会の様子

## 介護関連

- 社内・社外に相談窓口を設置
- 仕事と介護の両立ハンドブックの配布
- 担当役員から介護に関するメッセージ発信
- 介護リテラシーや仕事と介護の両立に関するセミナーの実施
- 介護休業の期間延長(186日まで)
- フレックス・在宅勤務・短時間勤務などの柔軟な働き方の推進
- 介護のために利用できる休暇(介護サポート休暇)の充実

## 会社情報



### 会社名

静岡ガス株式会社

### 代表取締役 社長執行役員 (COO)

松本 尚武

### 本社所在地

静岡県静岡市駿河区八幡1-5-38

### 創立

明治43年(1910年) 4月16日

### 資本金

62億7,900万円

### 主な事業内容

都市ガスの製造・供給および販売  
LPGの販売  
発電および電力の販売  
リフォーム、ガス機器の販売、ガス工事

## グループ会社

### 国内

- |                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| 清水エル・エヌ・ジー株式会社<br>ガスの製造・販売        | エネリア静岡株式会社<br>ガス機器販売およびリフォーム事業等                |
| 吉田ガス株式会社 <span>山梨県</span><br>ガス事業 | エネリア東部株式会社<br>ガス機器販売およびリフォーム事業等                |
| 中遠ガス株式会社<br>ガス事業                  | TSTエナジーインベストメント株式会社<br>タイの産業向け天然ガス供給事業会社の株式の保有 |
| 袋井ガス株式会社<br>ガス事業                  | 株式会社甲静ハウジング<br>新築・リフォーム・不動産業                   |
| 御殿場ガス株式会社<br>ガス事業                 | S&F地域マネジメント合同会社<br>太陽光発電設備による発電・電力の販売          |
| 島田ガス株式会社<br>ガス事業                  | S&Fメンテナンス株式会社<br>太陽光発電設備の保守管理・修繕               |
| 下田ガス株式会社<br>ガス事業                  | 株式会社Sweets Investment<br>中古住宅の買取・再生・販売・分譲宅地の開発 |
| 信州ガス株式会社 <span>長野県</span><br>ガス事業 | 不二高圧株式会社<br>容器検査、高圧ガスプラントの設計・施工等               |
| 佐渡ガス株式会社 <span>新潟県</span><br>ガス事業 | グッドリビング株式会社<br>新築 <span>(2025年9月末時点)</span>    |

### 海外

- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| 静岡ガスエネルギー株式会社<br>LPガス事業               | SHIZUOKA GAS TRADING PTE.LTD. <span>シンガポール</span><br>LNGトレーディングのフロントオフィス業務ほか                                |
| 静岡ガス&パワー株式会社<br>発電、電力の売買              | SHIZUOKA GAS INDIA PRIVATE LIMITED <span>インド</span><br>都市ガス事業の推進、再生可能エネルギーの事業開拓等                            |
| 静岡ガスリビング株式会社<br>リフォーム事業等              | SHIZUOKA GAS AMERICA CO. <span>アメリカ</span><br>シェールガス事業 <span>(2025年9月末時点)</span>                            |
| 静岡ガス・エンジニアリング株式会社<br>ガス工事・空調工事等       | ●2026年に新設予定<br>静岡ガスハウジングホールディングス株式会社<br>ハウジング事業関連会社の持株会社<br>静岡ガスエンジニアリングホールディングス株式会社<br>エンジニアリング事業関連会社の持株会社 |
| 静岡ガスクレジット株式会社<br>リース事業                | 静岡ガスアスライフデザイン株式会社<br>ショールーム運営事業   |
| 静岡ガスサービス株式会社<br>LPG配送およびLNG輸送         | 静岡ガスヘルスケア株式会社<br>介護関連事業   |
| 静岡ガス・システムソリューション株式会社<br>情報処理およびシステム開発 | 静岡ガスヒューマンリソース株式会社<br>人材派遣関連事業・清掃事業・警備事業   |
| 静岡ガス保険サービス株式会社<br>保険代理業               |   |

## 静岡ガスグループの歴史

<p><b>1910</b></p> <p>静岡ガス創立 (資本金50万円)</p> <p>創業時、札の辻(現在の葵区奥服町)に灯されたガス灯</p>	<p><b>1965</b></p> <p>1973年に完成した静岡工場の高圧連続式プラント</p> <p>原料を石炭系から石油系へと移行</p>	<p><b>1996</b></p> <p>LNGの輸入を開始 清水エル・エヌ・ジー袖師基地操業開始</p> <p>清水エル・エヌ・ジー袖師基地1号タンク完成</p>	<p><b>2004</b></p> <p>13年をかけて、40万件以上のお客さまのガス機器調整を完了</p> <p>天然ガスへの熱量変更作業を完了</p>	<p><b>2015</b></p> <p>初の海外事業展開としてタイでの卸発電事業に参画 浜松方面への高圧幹線「静浜幹線」全線供用開始</p> <p>Eastern Power and Electric Company Limitedが運営する天然ガス焚き発電所</p>	<p><b>2016</b></p> <p>ガスエンジン発電設備を有する静岡ガス&amp;パワー富士発電所</p> <p>電力小売・発電事業に参入</p>	<p><b>2022</b></p> <p>カーボン・オフセット都市ガスの供給を開始</p> <p>天然ガスの採掘から燃焼までに発生するCO<sub>2</sub>を、カーボンクレジットで相殺</p>
---	---	---	--	--	---	--